

このメールニュースは、セキュリティプレゼンターの皆様へお知らせしています。

情報セキュリティ対策に役立つ情報、セミナー・イベント等の情報を配信しますので、皆様の日々の活動にぜひお役立てください！

— セキュリティプレゼンター関連情報 —

○2025年度 ゴールデンウィークにおける情報セキュリティに関する注意喚起

多くの方がゴールデンウィークの長期休暇を取得する時期を迎えるにあたり、IPA が公開している長期休暇における情報セキュリティ対策をご案内します。長期休暇の時期は、システム管理者が長期間不在になる等、いつもとは違う状況になりがちです。このような状況でセキュリティインシデントが発生した場合は、対応に遅れが生じたり、想定していなかった事象へと発展したりすることにより、思わぬ被害が発生し、長期休暇後の業務継続に影響が及ぶ可能性があります。被害に遭わないためにもこれらの対策の実施をお願いします。

2025年度 ゴールデンウィークにおける情報セキュリティに関する注意喚起

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/heads-up/alert20250421.html>

○企業組織向けサイバーセキュリティ相談窓口の開設

IPA では企業組織向けに、セキュリティインシデント発生時や、平時の対策などについて相談できる窓口を2025年4月1日より開設しましたのでご活用ください。

「受付可能な相談内容」

- ・各種インシデント発生時の初動対応に関する相談
- ・標的型サイバー攻撃に関するインシデント相談
- ・その他の情報セキュリティに関する一般的な相談

詳細は次のリンク先をご覧ください。

企業組織向けサイバーセキュリティ相談窓口

<https://www.ipa.go.jp/security/support/soudan.html>

○「情報セキュリティ 10大脅威 2025」簡易説明資料（組織編）

「情報セキュリティ 10大脅威 2025」解説書（組織編）の内容を基にした簡易説明資料を公開しました。この資料は「情報セキュリティ 10大脅威 2025」にランクインした脅威の概要・攻撃手口・事例・対策をスライド形式にまとめたものであり、そのまま社内教育等に活用できます。自社の教育資料に必要な箇所を引用することも可能です。関連資料も「情報セキュリティ 10大脅威 2025」のページにございますので是非ご活用ください。

「情報セキュリティ 10大脅威 2025」簡易説明資料[組織編]

https://www.ipa.go.jp/security/10threats/eid2eo0000005231-att/setsumei_2025_soshiki.pdf

<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2025.html>

○セキュリティインシデント対応机上演習教材の公開

一般企業（中小企業）向けおよび医療機関向けの 2 種類の「セキュリティインシデント対応机上演習」の教材を公開しました。本教材では、基本的なインシデント対応の流れを学ぶ座学パートと、ランサムウェア感染に対する対応を受講者がグループでディスカッションしながら対応方針・方法を検討し、発表する演習パートで構成しています。セキュリティ意識向上と対策強化にご活用ください。

セキュリティインシデント対応机上演習教材

<https://www.ipa.go.jp/security/sec-tools/ttx.html>

○「映像で知る情報セキュリティ対策」スライド教材の公開

IPA では情報セキュリティに関する様々な脅威や対策などを分かりやすく学んで頂くための動画教材シリーズ「映像で知る情報セキュリティ対策」を公開しています。この度、IPA は一部の動画教材に対してスライド教材を公開しました。セミナー等で受講者に動画を視聴してもらった後、講師はスライドを用いて動画内で示した脅威の手口や対策などを説明することで受講者はより理解を深めることができる内容となっています。社内研修や企業組織向けセミナーなどで是非ご活用ください。今回公開したスライド教材は次のリンク先で確認できます。

映像で知る情報セキュリティ対策

<https://www.ipa.go.jp/security/videos/list.html>

○IoT セキュリティラベリング制度（JC-STAR）★1 申請受付を 3 月 25 日から開始

IPA では、IoT セキュリティラベリング制度（JC-STAR）の運用を 3 月 25 日から開始し、「★1」の申請受付を始めました。「★1」は、IoT 製品共通の最低限の脅威に対応するための基準として設けられた適合要件を満たすと製造ベンダーが自己宣言を行った IoT 製品に対して付与されるものです。

5 月上旬頃に第 1 弾の適合ラベル発行を見込んでいます。多くの IoT 製品で適合ラベルを取得いただく環境を整備していくことと合わせて、パンフレット等で意義を分かりやすく伝え、IoT 機器を購入する際は少なくとも「★1」を取得した製品を購入していただけるように促していきたいと考えています。JC-STAR 制度の普及・浸透に向けて、皆様のご理解とご協力をいただけますと幸いです。

JC-STAR 活用に向けた取り組み

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/leverage.html>

○工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン解説書の公開
(経済産業省)

経済産業省では、主に工場を有する中小規模の製造事業者の経営層や、工場のセキュリティ担当者として選任された方を対象に、工場のセキュリティを確保するための具体的な手順や事例を紹介する解説書として「工場セキュリティの重要性と始め方」を策定しました。ぜひご活用ください。

中小規模の製造事業者向け「工場のセキュリティを確保するための解説書」(経済産業省)

<https://www.meti.go.jp/press/2025/04/20250411005/20250411005.html>

○地域 SECURITY 形成・運営のためのプラクティス集 (経済産業省)

経済産業省では、地域 SECURITY の立ち上げを検討されている方や、実際に運営を行っている方、参加を検討されている方向けに、経済産業省で実施した事例調査を踏まえ、コミュニティ活用促進の際に参考となる事例やポイントをプラクティス集としてまとめました。ぜひご活用ください。

地域 SECURITY (セキュリティ・コミュニティ) (経済産業省)

<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/secunity.html>

○無料で使える情報セキュリティ理解度チェックサービス

(特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会)

日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) では、組織の管理者が自組織の情報セキュリティ理解度を把握することができる無料サービスを提供しています。同業種の中でのランキングを知ることができ、自組織の情報セキュリティ知識レベルの客観的な把握に役立ちます。ぜひ社内の研修に活用ください。

情報セキュリティ理解度チェックサービス (JNSA)

<https://slb.jnsa.org/eslb/>

○IT 経営サポートセンター (独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小機構では IT 化のお悩みを気軽に相談できるオンライン面談サービス「IT 経営サポートセンター」を開設しております。IT の専門家が、中小企業の皆さまの IT 化による経営課題の解決に向けて、課題を整理・見える化したり、個別具体的なご相談にお応えしたりと、実践的なアドバイスをを行います。また、本施策は中小企業の IT 化を支援する支援機関の皆さまもご利用いただけます。ご相談は、無料・1 回 60 分・オンライン形式で、複数回ご利用可能です。IT 化のお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。

IT 経営サポートセンター (中小機構)

<https://it-sodan.smrj.go.jp/>

○カーボンニュートラル相談窓口のご案内（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

中小機構では、政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の実現に向けた取り組みを支援すべく、中小企業・小規模事業者の皆様向けにカーボンニュートラル相談窓口を設置しています。カーボンニュートラル、脱炭素化に関するお悩みを無料で何度でも経験豊富な専門家に相談することができます。

カーボンニュートラルの取り組み方がわからない、SBTって何ですか？、取引先からCO2排出量の開示を求められて困っている etc…

このようなお悩みをお持ちの方は、ぜひカーボンニュートラル相談窓口をご活用ください！

カーボンニュートラル相談窓口（中小機構）

<https://www.smrj.go.jp/sme/consulting/sdgs/favgos000001to2v.html>

○シミュレーションツール「儲かる経営 キヅク君」リリースのご案内

中小機構では、昨年12月19日に公開した価格転嫁検討ツールからステップアップし、利益を得るための売上高をシミュレーションできる「儲かる経営 キヅク君」を2月26日にリリースしました。

「儲かる経営 キヅク君」では、製造業・サービス業など業種別に対応することで入力項目を最適化するとともに、多品種（商品・取引先）同時入力や比較分析などのシミュレーション機能を追加しました。これにより、商品・取引先ごとの収支採算性の比較や価格転嫁の必要性の検討など様々なシミュレーションが可能となり、原価管理や管理会計導入のきっかけにもなります。

ご利用は無料で、登録手続きやダウンロードも不要です。中小企業・小規模事業者のほか、商工団体や金融機関など事業者を支援する支援機関の皆さまに幅広くご利用いただけます。この機会に、是非ご利用ください。

価格転嫁検討ツール（中小機構）

<https://kagakutenka.smrj.go.jp>

IPA トップページ

<https://www.ipa.go.jp/>

イベント・セミナー

<https://www.ipa.go.jp/event/index.html>

セキュリティプレゼンターサイト

<https://www.ipa.go.jp/security/sme/presenter/index.html>

IPA を騙った偽メールにご注意ください

メールを受信した際にセキュリティ警告が表示されるなど、メール内容を不審に思われる場合は、電子証明書をご確認ください。

電子署名について：<https://www.ipa.go.jp/e-signature.html>

本メールは ipa-mail@ipa.go.jp（送信専用）より電子署名（S/MIME）を付与して配信しています。

返信されても受信することができないため、当メールニュース及びセキュリティプレゼンター制度のお問い合わせやご意見やご要望や本メール配信の解除などがございましたら、IPA セキュリティセンターセキュリティプレゼンター事務局までお寄せください。

IPA セキュリティセンター セキュリティプレゼンター事務局

E-mail：isec-secushien-p@ipa.go.jp